



# 旭丘小だより

練馬区立旭丘小学校  
学校だより 7月号  
平成26年6月30日 発行  
発行責任者：野田 豊

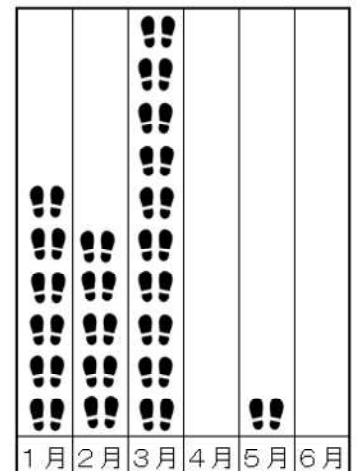
## 先に結果を決める

副校長 佐野 匡

今の学年になってから59日がたちます。前の学年とは違う成長した成果が、そろそろ見えて来てほしい時期です。「ずっと先になってから教育の成果は現れるもの。」というのも正しいのですが、子供も大人もがんばろうと努力しているときに、なかなか変化が見られないと、がんばろうとする気持ちが続かないものです。

先日、月曜日の朝会で子供達に話をする機会に、右のグラフを見せて、こんな話をしました。

「先生は、学校の中を見回っているときにみんなの靴箱を見たよ。そして、きちんと入っていない靴を数えたよ。靴をきちんと入れるのはだれでもできる事だけど、自分のものをしっかりと整える事は、学校の生活を落ちつて送ることにつながる。4月に今の学年になってから靴箱に入っていない靴がぐっと減ったよ。みんなががんばっていることが靴の入れかただけからもよくわかる。自分のがんばりがよく見える振り返りをしよう。」



学校には、

よく考え工夫する子ども

思いやりのあるやさしい子ども

進んでものごとにとりくむ子ども

体力のある元気な子ども

という4つの教育目標があります。この目標の達成に向けて努力するのですが、あまりに大きいのがんばりきれなくなり、時にはその目標すらも忘れてしまうことがあります。

だからこそ「いつまでに」「どんなこと」を達成するのかを決めながら、生活したり、学習したりすることは「ずっと先になってから現れる」成果をよりよいものにしていくことができると思うのです。そして、成果をがんばった結果として、子供も大人も一緒に確認することががんばり続ける力になるのではないのでしょうか。

まずは、夏休み前までにどのような結果を残すのかご家庭でも決めてみてはいかがでしょうか。



## お知らせ

7月1日の区立学校一斉防災訓練は、「練馬区一斉メール」により震災の発生と対応をお知らせすると共に、ご家庭からアンケートに答えていただくことで、「返信」をいただく訓練となります。引き渡しに参加できない方も、アンケートの返信について、ご協力をお願いいたします。なお、登録がお済みでない方は、登録もお願いいたします。

防犯ブザーの点検をお願いします。使用していなくても、経年と共に電池が劣化します。いざという時に使えないということがないように、動作確認をしてください。また、夏休み中子供だけで外出するときにはブザーの携帯をするようお声がけください。